

第2回市議会定例会

一般・特別会計総額で1億8,569万6千円の補正予算を可決

米国政府に対し臨界前核実験に抗議する決議ほか1件を全会一致で可決

第2回市議会定例会は6月20日（木）から6月28日（金）まで開かれ、報告6件、議案26件、諮問1件、要望意見書2件、決議2件などの審議が行われました。

一般質問では6会派及び無所属含めて22人の議員により、IR（カジノを含む統合型リゾート）、（仮称）市民ホール、投票率の向上対策、通学路の安全対策、不妊症対策、学校給食などについて質問があり、議論が行われました。

また、各常任・特別委員会では、苫小牧駒澤大学、旧トマモール石綿除去、第2学校給食共同調理場改築事業、使用済み水道メーター分解業務の実施状況、苫小牧地区工業団地内企業立地動向、災害時の応援に関する協定の締結などについて質疑が行われました。

今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

◆報告

一般会計の平成30年度・令和元年度の継続事業で実施している沼ノ端第2埋立処分場整備事業ほか3事業の平成30年度予算現額の一部を令和元年度への繰越し、平成30年度補正予算で追加した繰越明許費のプレミアム付商品券事業ほか7事業について令和元年度へ繰越すことが報告されました。また、下水道事業会計に係る下水道築造工事、市立病院事業会計に係る医局棟増築事業について平成30年度予算現額を令和元年度へ繰越すことが報告されました。

このほか、市営住宅の明渡しと滞納家賃等の支払いを求める訴えの提起、緑小学校敷地内において草刈り作業中に飛散した石による相手車両の損傷に係る損害賠償の額の決定の専決処分について報告されました。

◆議案

（人事案件）

任期満了に伴う苫小牧市公平委員会委員の選任について、新たに柳瀬留美子氏を選任することに同意しました。また、苫小牧市固定資産評価審査委員会委員の選任について、新たに今成智宏氏を選任することに同意しました。

（令和元年度補正予算等）

消費税率引き上げに伴い幼児教育の無償化などに要するシステム改修費、総合行政システム事業費1,034万8千円、印刷用紙の値上がりに伴い苫小牧市広報紙作成等業務委託事業費204万3千円、東京圏からの移住による起業者又は就業者に補助する苫小牧U I Jターン新規就業支援事業費500万円、北海道市町村振興協会の40周年記念特別支援事業を活用した防災備蓄品整備事業費1,745万1千円、新園舎の本体及び外構工事費で、2か年の継続事業として、みその・しみず保育園建替事業費9,784万8千円、新富出張所の消防用ホース乾燥設備の故障の修繕費として消防署所管理経費261万1千円、勇払公民館の高圧受電設備の老朽化に伴い公民館管理運営経費109万5千円、介護保険事業

特別会計で、消費税率引き上げによる総合行政システム改修事業費103万7千円などの補正について、原案どおり可決されました。

(条例の制定及び一部改正)

新たに会計年度任用職員制度が設けられ必要な事項を定めるため「地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例」、国から譲与を受ける森林環境譲与税の基金を設置するため「苫小牧市森林環境譲与税基金条例」、新元号の制定に伴い、条例で規定する平成の表記を令和に改めるため「新元号の制定に伴う関係条例の整理に関する条例」の制定について原案どおり可決されました。また、正規の勤務時間以外の勤務に関し必要な事項を整備するため「苫小牧市一般職の職員に関する条例」、職員の不祥事等に対する責任を明らかにし本年7月に限り減額するため「苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例」、現在12歳までを対象に実施している入院及び指定訪問看護に係る医療費助成の対象年齢を引き上げるため「苫小牧市乳幼児等医療費助成条例」、児童センターの遊戯室及び集会室の使用料を定めるため「苫小牧市児童館条例」、新千歳空港周辺地区整備計画区域の建築物の制限を一部変更するため「苫小牧市地区計画区域内建築物の制限に関する条例」、住宅用防災警報器等の法改正に伴うなど関係規程を整備するための「苫小牧市火災予防条例」の一部改正について、原案どおり可決されました。

(契約の締結ほか)

地方自治法及び条例の規定による一般競争入札で、苫小牧東中学校校舎改築主体工事10億6,678万円、苫小牧東中学校屋内運動場改築主体工事4億8,037万円、苫小牧東小学校校舎改築主体工事10億2,740万円、苫小牧東小学校屋内運動場改築主体工事4億5,969万円、苫小牧東小学校・苫小牧東中学校校舎改築暖房設備ほか工事1億8,150万円、苫小牧東小学校・苫小牧東中学校校舎改築衛生設備工事1億7,490万円、啓北中学校校舎大規模改造主体工事4億150万円の契約の締結について、原案どおり可決されました。

また、航空機騒音常時監視システム、学習用パソコン及びWi-Fi機器、化学消防ポンプ自動車I型ほか2件の動産の取得についても、原案どおり可決されました。

◆諮問

任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦について、引き続き大谷和広氏、松神繁俊氏を推薦することに同意しました。

◆意見書

「2020年度地方財政の充実・強化を求める要望意見書」、「子供に係る国民健康保険均等割保険料の負担軽減策を求める要望意見書」が原案どおり可決され、関係機関に提出されました。

◆決議

「丸山穂高衆議院議員に対する議員辞職を求める決議」、「臨界前核実験に抗議する決議」が全会一致で、原案どおり可決されました。